

委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 4 回

委員会名	若手・指導力育成
委員長名	L 見津 康

開催日時	2011年 2 月 9 日 水曜日 15 時 45 分 ～ 17 時 30 分
------	---

開催場所	キャビネット事務局会議室
------	--------------

出席者	<input type="radio"/> 河合地区ガバナー	<input checked="" type="radio"/> 大石第1副地区ガバナー	<input checked="" type="radio"/> 阿久津第2副地区ガバナー
	<input type="radio"/> L 見津 康 委員長	<input type="radio"/> L 加藤 敏彦副委員長	<input type="radio"/> L 野々 晴久 副委員長
	<input type="radio"/> L 杉山南見夫副委員長	<input checked="" type="radio"/> L 津村 信彦副委員長	<input type="radio"/> L 松田 啓 委員
	<input type="radio"/> L 大塚 和広 委員	<input type="radio"/> L 渡邊 滋 委員	<input type="radio"/> L 塚田 明美 委員
	<input type="radio"/> L 森 亮介 委員	<input type="radio"/> L 佐竹 稲史 委員	<input type="radio"/> L 窪田 崇人 委員
	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員
	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員
	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員
	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員
	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員
	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員
	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員	<input type="radio"/> L 委員
	出席オブザーバー		
<input type="radio"/> L 坪谷茂キャビネット副幹事			

次 第	司会・進行 L杉山副委員長
1	委員長挨拶
2	審 議 別紙議題による
3	ガバナー挨拶
4	次回開催確認

議 題	審議経過事項の概要
1	3/11開催のキャビネットアクティビティ協力について
2	330-A若手フォーラム開催の件
3	
4	
5	
6	

次回開催日時	2011年 3 月 4 日 金曜日 15時 45分 ～ 17時 30分
場	

作成者	L塚田明美
-----	-------

議 題	審議経過事項の概要
1	3/11開催のキャビネットアクティビティ協力の件
	全員参加で協力する。
	スタッフジャンパーと帽子は持っていない委員は全員購入
	(当日の集合時間や役割分担は後日連絡)
2	330-A若手フォーラム開催の件
	1) 5/21の330-Aの若手フォーラムの件
	①役割分担の再確認
	映像担当/杉山(事務局)・森 会場設営/野々・窪田・塚田(事務局) グループディスカッション/加藤
	・松田・佐竹(事務局) 懇親会/津村・大塚・渡邊(事務局) 事務局/杉山・佐竹・塚田・渡邊
	②映像の件(DVDにダビングして各クラブへ配布)
	ライオンズクラブの成り立ちは世界と日本の設立第1号クラブを紹介。各国の例会やアクティビティを
	映像で紹介。国際協会の役割として国際プログラム・国際大会・オセアルフォーラムの紹介
	予告編として3/28のキャビネット会議で3分程度に編集した映像を流す。
	③参加者について(最大150名・最小120名程度)
	セミナー参加者はゾーンフェアパーソン経由でゾーンより2名の人選を行う。その他の参加は女性
	参画に10名お願いする。また各委員会にお願いして若手委員の参加を要請する。
	杉山副委員長が2/18に女性参画委員会へ赴き、直接参加要請をする。
	④案内状の内容はガバナー名と委員長名で作成し、ゾーンフェアパーソン世話人会にもお願いして
	各ゾーン2名の選出を徹底する。併せて各委員会の委員長宛にも案内状の送付を行う。
	案内状の文面は事務局で作成し見津委員長に内容確認後の発送とする。(送付時期未定)
	⑤グループディスカッションについて90分同じ議題での討論は長すぎないかとの意見があり
	1議題の時間を短縮して討論し発表後、次の議題に移る様にしてはどうかとの意見あり
	グループディスカッション担当の担当で協議する
	2) 2/20の330-A・B・C共催の若手フォーラムについて(ガバナー主催)
	全日本を含め200名程度で開催予定、330-Aのノルマは40名で現在の参加申込者は20名
	当委員会は設営サイドの応援要請なし、ガバナーよりセミナーの参加要請あり